

沖縄県内における麻疹発生について

3月23日沖縄県で平成26年以来となる麻疹患者の届出があり、4月3日時点で沖縄県内で18名の麻疹患者が報告されています。患者の中には那覇空港の利用者もいることから、今後広範的な地域において発生する可能性があります。

つきましては、発熱や麻疹を呈する患者が受診した際は、沖縄県への旅行歴、予防接種の確認などをご留意いただきますようお願いいたします。

なお、「麻疹」と臨床診断した場合は直ちに保健所に情報提供いただくとともに、精度の高い検査診断と感染拡大防止対策を進めるために、PCRによる行政検査をさせていただきますので、急性期の検体採取にもご協力をお願いいたします。

■対象者：3月17日以降 沖縄県への旅行歴がある人

<確保していただきたい検体>

- ①咽頭拭い液（V T M；専用ウイルス搬送用培地）
- ②血液（EDTA加血 3～5cc 程度）
- ③尿（滅菌スピッツ 10～20cc 程度）

※①～③のうち採取可能な複数検体。

容器については、情報提供後お届けいたします。

連絡先

平日 : 和歌山市保健所 健康危機管理班 TEL(073)488-5109
夜間・休日 : 和歌山市役所 警備室 TEL(073)432-0001